

利用成果報告書

- 1 課題番号 R6_D09
- 2 報告者 カブラル オラシオ 東京大学大学院工学系研究科
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 抗生物質の治療作用向上に向けた細菌標的型ナノドラッグの開発
- 5 使用装置名 micrOTOF
- 6 利用期間 令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日
- 7 利用成果・実績の概要 抗生物質に細菌標的リガンドを結合させた化合物について、反応の進行を確認するために質量分析による測定を行った。測定の結果から、目的の化合物に関連したピークは確認されたものの、目的の分子量以外のシグナルも多数得られた為、反応・精製条件の最適化を要する結果となった。
- 8 社会・経済への波及効果 本研究は、幅広い菌種を認識可能である新たな細菌標的化戦略の選択肢を提供し、薬剤耐性菌や敗血症といった細菌感染症に関連した主たる課題の克服に貢献するほか、毒性や薬剤耐性のために使用されなくなった抗菌薬の動態を改善することで再度使用可能とすることが期待される。これにより、新薬の発明より早くかつ安く、効果的な薬剤の開発が可能となる。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し